

政令番号100 コバルト及びその化合物

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」（平成19年度）

(E+nは×10ⁿ、例えばE+3は×1000の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量 (kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬	農業用以外殺虫剤	その他	
1	北海道	3.8E+2						1.5E+3	1,917.3
2	青森県	3.8E+2						2.2E+2	600.8
3	岩手県	3.3E+2						3.7E+2	697.2
4	宮城県	2.7E+2						7.1E+2	971.9
5	秋田県	2.1E+2						3.3E+2	545.1
6	山形県	3.5E+2						8.0E+2	1,148.7
7	福島県	5.0E+2						7.6E+2	1,251.1
8	茨城県	8.6E+2						1.7E+3	2,567.6
9	栃木県	6.1E+2						1.7E+3	2,359.8
10	群馬県	1.1E+3						1.8E+3	2,860.1
11	埼玉県	1.3E+3						4.9E+3	6,175.8
12	千葉県	6.1E+2						1.6E+3	2,197.7
13	東京都	4.7E+2						1.1E+4	11,815.9
14	神奈川県	8.1E+2						4.9E+3	5,665.7
15	新潟県	1.0E+3						2.3E+3	3,366.3
16	富山県	3.4E+2						1.3E+3	1,614.4
17	石川県	5.4E+2						1.2E+3	1,771.3
18	福井県	4.2E+2						7.0E+2	1,121.0
19	山梨県	5.8E+2						5.3E+2	1,110.6
20	長野県	4.4E+2						2.4E+3	2,860.1
21	岐阜県	1.3E+3						3.2E+3	4,444.7
22	静岡県	2.4E+3						3.2E+3	5,637.1
23	愛知県	3.1E+3						7.4E+3	10,440.1
24	三重県	1.1E+3						7.9E+2	1,896.4
25	滋賀県	4.5E+2						1.0E+3	1,464.5
26	京都府	6.1E+2						2.2E+3	2,789.4
27	大阪府	2.5E+3						1.1E+4	13,180.2
28	兵庫県	9.0E+2						4.6E+3	5,478.7
29	奈良県	3.8E+2						2.0E+2	584.7
30	和歌山県	4.8E+2						1.8E+2	654.9
31	鳥取県	1.1E+2						1.9E+2	294.8
32	島根県	2.6E+2						2.6E+2	522.8
33	岡山県	7.9E+2						7.5E+2	1,538.1
34	広島県	6.2E+2						2.0E+3	2,629.5
35	山口県	3.7E+2						4.0E+2	775.6
36	徳島県	3.7E+2						9.0E+1	459.9
37	香川県	3.6E+2						5.1E+2	873.4
38	愛媛県	4.6E+2						4.8E+2	942.2
39	高知県	1.9E+2						2.1E+2	403.6
40	福岡県	5.4E+2						1.6E+3	2,162.3
41	佐賀県	3.7E+2						4.3E+2	792.4
42	長崎県	5.4E+2						6.0E+2	1,140.0
43	熊本県	3.4E+2						6.8E+2	1,011.6
44	大分県	3.7E+2						2.4E+2	615.2
45	宮崎県	2.7E+2						3.5E+2	622.6
46	鹿児島県	6.8E+2						8.0E+2	1,482.5
47	沖縄県	3.8E+2						3.7E+2	743.7
	全国	3.2E+4						8.5E+4	116,252.1

注)「その他」のうち「製品使用に伴う低含有率物質」の排出量は、都道府県別の推計ができないため、都道府県合計と全国合計は一致しない。